

岩木川・十三湖の生態系の保全へ向けて

～平成23年度 河川生態学術研究会岩木川研究グループ 発表会～

「河川生態学術研究会 岩木川研究グループ」は、平成18年の発足より、十三湖及び岩木川下流域を対象にして、生態学と河川工学の知見を取り入れた調査・研究を進めてきました。今年度は研究開始から5カ年の研究成果をまとめる一つの区切りの年にあたります。

本発表会では、この5年間で進めてきた調査・研究をもとに、河川環境や生態系の特徴・仕組みについて発表するとともに、今後、十三湖・岩木川の生態系をどのように保全していけば良いのか、その方向性について議論を行います。

日時：平成24年1月29日(日) 13:30～17:45

場所：青森県労働福祉会館 大会議室

入場無料

青森市本町三丁目3番11号 017-775-3751

主催：河川生態学術研究会 岩木川研究グループ

国土交通省 東北地方整備局

【プログラム】

- 岩木川研究グループ研究概要報告
- 流域の地形・地質、河川構造、河川流域環境の歴史的変化の把握
「過去1万年間の十三湖の歴史－地球環境変化からの考察－」
- 十三湖の汽水環境、物質循環と食物網の把握
「十三湖における塩水挙動とそれに関連した水質環境特性」ほか2題
- ヨシ原の形成・維持機構、生態的機能の把握
「岩木川河川敷におけるヨシ原の生態に対する人為的攪乱」ほか1題
- 総合討論 岩木川下流部の生態系の保全に向けて

発表記者会：青森県県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社

【問い合わせ先】

国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所

TEL：017-734-4521(代表) TEL：017-734-4560(調査第一課直通)

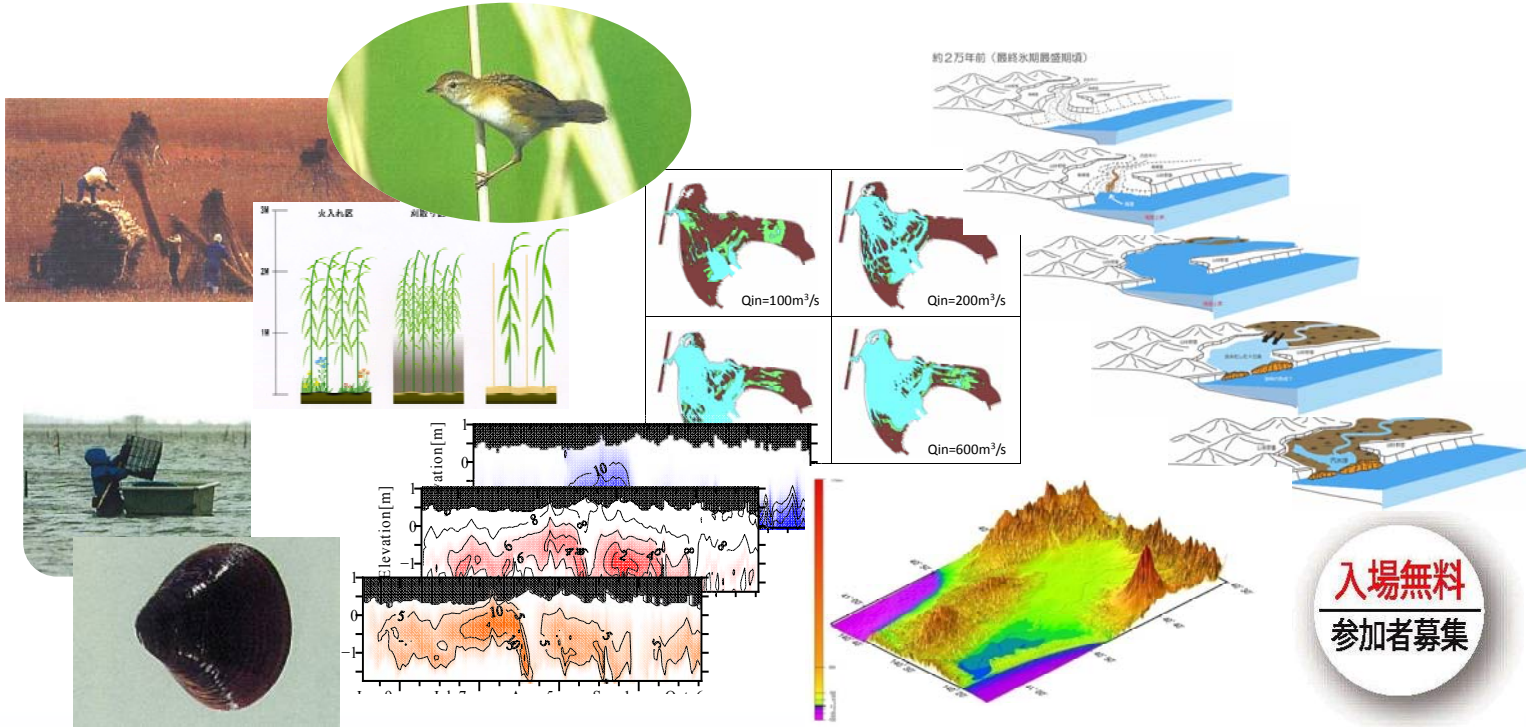
副 所 長 小山 幸男 (内線204)

調査第一課長 福田 修 (内線351)

河川生態学術研究会

第6回岩木川研究グループ 研究発表会

岩木川・十三湖の生態系の保全へ向けて
～ 5カ年の調査・研究から見えてきたもの～



日時:平成24年1月29日(日) 13:30～17:45

場所:青森県労働福祉会館 大会議室

〒030-0802 青森県青森市本町三丁目3番11号 (アクセスは、裏面参照)

TEL 017-775-3751、FAX 017-775-3752

※本研究発表会は、継続教育 (CPD) 制度のプログラムとして認定されています (CPD プログラム番号: JSCE11-0929、単位数: 4.0 単位)

開催にあたって

津軽平野を流れる岩木川の下流域には、汽水湖である十三湖や、広大な河川敷ヨシ原などの特徴的な環境があります。ここは、ヤマトシジミや絶滅危惧種オオセッカをはじめ、多くの生き物の生活の場となっています。そして、私たちは、シジミ漁やヨシの刈取りなどを通じて、川の豊かな恵みを受けています。

「河川生態学術研究会岩木川研究グループ」は、平成18年度の発足より、岩木川下流域を対象にして、生態学と河川工学の知見を取り入れた調査・研究を進めてきました。今年度は研究開始から5年間の研究成果をまとめる一つの区切りの年にあたります。

今回の発表会では、この5年間で進めてきた調査・研究をもとに、河川環境や生態系の特徴・仕組みについて発表するとともに、今後、十三湖・岩木川の生態系をどのように保全していけば良いのかその方向性について議論します。

皆様方にぜひご拝聴賜りたく、ここにご案内申し上げます。

河川生態学術研究会岩木川研究グループ委員長 八戸工業大学教授 佐々木幹夫

■主 催:河川生態学術研究会 岩木川研究グループ、国土交通省 東北地方整備局

■お問い合わせ先:国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所 調査第一課、TEL017-734-4560

河川生態学術研究会 岩木川研究グループ発表会

岩木川・十三湖の生態系の保全へ向けて
～5ヵ年の調査・研究から見てきたもの～

発表タイトル

1. 岩木川研究グループ研究概要報告

佐々木 幹夫* (八戸工業大学大学院工学研究科)

【流域の地形・地質、河川構造、河川流域環境の変化の把握】

2. 過去1万年間の十三湖の歴史-地球環境変化からの考察-

小岩 直人* (弘前大学教育学部)

【十三湖の汽水環境、物質循環と食物網の把握】

3. 十三湖における塩水挙動とそれに関連した水質環境特性

佐々木 幹夫・田中 仁・梅田 信* (東北大学大学院工学研究科)

4. 十三湖の土砂動態と物理環境形成システム

藤田 光一・天野 邦彦・望月 貴文* (国土交通省 国土技術政策総合研究所)

5. 岩木川の物質輸送と十三湖の食物網

占部 城太郎・鈴木 孝男 (東北大学大学院生命科学研究科)・小岩 直人 (弘前大学教育学部)
岩田 智也* (山梨大学工学部)

【ヨシ原の形成・維持機構、生態的機能の把握】

6. 岩木川河川敷におけるヨシ原の生態に対する人為的攪乱

竹内 健悟 (青森市立浪岡北小学校・河川環境保全モニター)・齋藤 宗勝* (盛岡大学栄養科学部)、
齋藤 信夫 (青森市教育研修センター・青森県自然環境研究会)

7. 岩木川下流域ヨシ群落の遺伝的構造

杉山 修一* (弘前大学農学生命科学部)

【総合討論 (岩木川下流部の生態系の保全に向けて)】

佐々木 幹夫 (コーディネーター)、田中 仁・藤田 光一・占部 城太郎・東 信行 (弘前大学農学生命科学部)
笠井 亮秀 (京都大学大学院農学研究科) 竹内 健悟・清野 聡子 (九州大学大学院工学研究院環境都市部門)・河川管理者

会場アクセス図



■青森県労働福祉会館へのアクセス

・JR青森駅から徒歩15分 タクシー3分

駐車場は若干ございますが、駐車台数には限りがございます(15台程度)。お越しの際は、極力公共交通機関をご利用ください。

また、周辺(徒歩数分)には下記の有料駐車場がございます(左図を参照ください)。

- ①ワシントンホテル駐車場
- ②パークセイヒョウ